



通学路の安全対策が大きく前進！

民間の危険ブロック塀等の安全対策を進める助成制度が、平成31年度の実施を目指した予算案に計上されました。

昨年9月の代表質問では、大阪府北部地震でブロック塀の下敷きとなって小学生が亡くなるという痛ましい事故が起きた例を挙げ、子どもたちの命を守るため、民間ブロック塀等についても撤去・改修・更新などの安全対策を支援する助成制度を創設すべきと提案しました。

答弁では、「危険なブロック塀等の撤去・改修のための制度創設に向けた検討を進めてまいりたい」との方向性が示されていました。



浦和特別支援学校バス停に屋根を設置！

このバス停は「埼玉県立浦和特別支援学校」「大崎むつみの里」に通う方々が利用しています。近隣の方からは、利用者が「雨が降っても傘をさしていない」「炎天下に座り込んでいるのでバス停に屋根を設置して」との要望が寄せられました。

両施設にお話を伺ったところ、「前々から設置を求める声はPTAから上がっていたが、どうしていいかわからず現在に至っている」とのことでした。この声を受け神坂は、議会質問を通して粘り強く設置を求めてきました。甲斐あって平成31年度予算案に設置補助金が計上されました。これからも、だれもが住みよい福祉のまちづくりを目指して働いてまいります。



（浦和特別支援学校バス停の風景）

人生100年時代、セカンドライフ支援センターを開設へ！

公明党市議団の長年の主張がいよいよ実現に向います。中高年齢層のみなさんが、健康で生き生きと社会参加し、市民一人一人が生涯現役として地域の中で活躍できるよう、就労・ボランティア・余暇活動などに関する情報を発信したりセミナーを開設したりするなどセカンドライフ支援センター（コーナー9階）開設の予算案が計上されました。



学校体育館にエアコンを推進！

近年の酷暑は「災害レベル」と言われており、子どもたちが安心して運動できる環境づくりとともに、災害時に避難所となる体育館のエアコン設置が求められています。

普通教室のエアコン設置率で全国をリードするさいたま市は、次に、災害時の避難場所にもなる体育館等のエアコン設置の推進が求められています。かみさかたつあきは、昨年9月議会、12月議会において体育館等へのエアコン設置について求めるなど議論を終始一貫してリードしてきました。

2月の代表質問では、教育長から「災害レベルの猛暑を踏まえ、体育館等への空調機器設置は必要不可欠である」との答弁を引き出し設置に向けてさらに一歩前進となりました。



(本会議場でエアコン設置と防犯カメラの設置を求める)

公園に防犯カメラを提案！

子どもたちの遊び場であり、災害時の避難場所でもある「公園」。凶悪犯罪・迷惑行為・ごみの不法投棄など、公園の防犯対策は必須課題です。

かみさかたつあきは、大阪市で既に取り組が始まっている自動販売機付防犯カメラの導入例を議会で提案し同制度の導入を求めています。子どもたちが安心して遊べる公園をかみさかたつあきは提案しています。

- 公園および周辺地域の防犯対策を強化！
- 防犯カメラ設置を自動販売機の設置要件とすることでコストを削減！
- 自動販売機の破壊行為防止も期待！

※プライバシーは守られます※

防犯カメラの設置についてプライバシー保護のため、市町村ごとに条例やガイドラインが定められています。その「設置運用規定」には、撮影された画像の保存期間や第三者の視聴制限など、細かく定められています。



大阪府で実際に設置されている自動販売機付き防犯カメラ。1年半で約50件の容疑者特定や犯人の検挙につながった。

